広報 まちだ
第1396号
2004年（平成16年） 4／21
発行・町田市　編集・企画部広報広聴課
〒194-8520　東京都町田市中町1－20－23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月３回１の日（１日、11日、21日）
ホームページ http://www.city.machida.tokyo.jp

市の宣言
◇男女平等参画都市宣言
◇非核平和都市宣言
◇青少年健全育成都市宣言
◇交通安全都市宣言

安全・安心のまちづくりを目指して 「町田市生活安全条例」がスタート

市民の安全意識の高揚及び犯罪等を防止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指した「町田市生活安全条例」が４月１日からスタートしました。

条例の主な内容は①生活安全意識の高揚を図る啓発や、市民の自主的な生活安全活動に対する支援といった「市の責務」②市民は自ら生活を安全に営む事ができる環境の確保に努める一方、市が実施する安全・安心の施策に協力するといった「市民等の責務」・「事業者、土地所有者の責務」がそれぞれ盛り込まれています。

行政と住民等が一体となり、地域社会での犯罪防止活動を推進し、地域の環境を整備することにより犯罪のない安心して暮らせる社会の実現を図ります。

町田市生活安全協議会発足

町田市生活安全条例の施行に伴い今後安全に関する様々な施策を展開していく基盤となる「町田市生活安全協議会」の設立総会が４月９日、町田市民フォーラムで開催されました。

市内町内会・自治会を始め、町田警察署、町田消防署等の官公庁、民間関係団体、企業の方々約200人が出席し、安全・安心のまちづくりにむけて決意を新たにしました。

式典の後は、第2部として広く市民の皆さんから募集をしていた安全・安心に関する標語入選者の表彰式、第3部として立正大学助教授・小宮信夫氏による記念講演、続いてパネルディスカッションが行われました。

設立総会で挨拶する会長の寺田市長

安全・安心まちづくり標語入選者（敬称略）

〈優秀賞〉
「安全で、安心できるいまちだ」
宮崎龍太郎（町田第一中学校２年）

〈佳作〉
千野浩一・稲澤文子・杉本鎮男

〈奨励賞〉
佐久間英明・稲木健志・岡本三春・根岸良美・大島孝夫

入賞者にはそれぞれ賞状・賞品、また副賞として町田警察署から警視庁のマスコット「ピーポくん」のぬいぐるみなどが贈られました。なお入賞作品は今後、安全・安心に関係する行事や印刷物に使用させていただきます。

地域の力で犯罪防止

防犯用品購入費補助金制度始まる

多発する犯罪に市、警察だけの力では十分ではありません。一件でも犯罪を減らすためには地域の皆さんの力と地道な活動が必要となっています。そのため市では、新たに防犯パトロール等を始める町内会・自治会や既にパトロールは行っているものの、パトロール用品がないというところに（法人町内会・自治会を除く）今年度から防犯用品購入費補助金制度を始めました。

補助金は一団体に10万円を限度に20団体を予定しています。

落書き消し用品購入費補助金も

市では一昨年、町田駅周辺の商店街のシャッター等に書かれた落書きを町田塗装業組合や地元のボランティアの方々のご協力をいただき消してきました。

そこで今年度から一般地域の落書き消しに対する補助金制度も設け、「きれいなまちづくり」に力を入れていくことになりました。

補助金は、落書き消しに必要な用品や溶剤の購入に対するもので、町内会・自治会、ボランティア団体等に支給します。支給額は３万円を限度に実費相当額分で、回数は問いません。

お問い合わせは安全対策課（町田市中町１―４―２、中町第３庁舎、☎709・0635）へ。

本日の広報紙には第2部「財政特集」が折り込まれています。ご覧下さい。

自由民権資料館企画展
家永三郎コレクション
4月29日～7月4日
自由民権資料館☎734・4508

昨年度、自由民権資料館では、故家永三郎氏が研究のために収集されてきた史料を、遺族より譲り受けました。このほど史料整理がほぼ終了しましたので、閲覧利用に先がけて展示紹介します。

自由民権運動、初期社会主義運動、当該期の社会・風俗・思想に関わる書籍や雑誌など、幅広い史料収集から、家永氏の問題関心の所在に触れていただければと思います。

○会場　当館企画展示室
○開館時間　午前９時～午後４時30分
○休館日　月曜日（ただし５月３日開館、５月６日休館）
○交通　小田急線鶴川駅０番バス乗り場から野津田車庫行きバスまたは本町田経由町田駅行きバスで「綾部入口」下車／小田急線町田駅北口ＰＯＰビル先21番バス乗り場から野津田車庫行きバスまたは本町田経由鶴川駅行きバスで「袋橋」下車

植木枝盛「民権自由論」二之巻

記念講演会

○日時　６月６日（日）午後２時～４時
○講師　松永昌三氏（岡山大学名誉教授）
○演題　「家永三郎先生の学問」
○会場　当館閲覧室
○定員　40人
申し込みは、４月22日から電話で自由民権資料館まで。

人事異動

４月１日付けで次のとおり市の人事異動がありました（部長級、カッコ内は旧職）。

企画部新庁舎担当部長（企画部参事庁舎問題・調整担当）渋谷友克▽企画部政策審議室長（企画部企画調整課長）鑓溝慶一▽総務部参事防災対策担当兼防災課長（総務部防災課長）高橋倫正▽市民部参事兼市民課長（企画部参事兼情報システム課長）井上光晴▽市民部参事兼男女平等推進センター所長（企画部秘書課長）浅野正▽市民部参事生活安全担当兼安全対策課長（市民部参事生活安全担当兼市民活動振興課生活安全担当課長）長岡彰▽健康福祉部長（健康福祉部次長兼保健介護推進担当部長兼高齢者福祉課長）鈴木正▽健康福祉部保健介護推進担当部長（健康福祉部健康課長）山田稔▽環境・産業部長（環境部参事兼環境保全課長）山下久▽環境・産業部農のまちづくり担当部長兼北部丘陵整備課長併農業委員会事務局長（経済振興部担当部長兼農業振興課長併農業委員会事務局次長）大貫健次▽環境・産業部参事兼環境保全課長（都市緑政部公園緑地課長）平本年男▽清掃事業部長（環境部長）鬼頭孝典▽清掃事業部参事兼清掃事務所長（総務部総務課長）矢内邦夫▽建設部参事兼建設総務課長（市民部参事兼市民課長）彦根征生▽都市計画部長（都市緑政部長兼都市計画課長）神蔵孝司▽都市計画部参事兼都市計画課長（都市緑政部参事兼建築指導課長）中野守也▽下水道部長（下水道部長兼下水道総務課長）中島裕次▽町田市民病院事務長（町田市民病院事務局病院建設室長）伊藤美明▽議会事務局長（議会事務局参事兼議会事務局次長）大久保千代▽学校教育部長（学校教育部次長兼学務課長）寺内惠一▽学校教育部参事兼教育総務課長（学校教育部教育総務課長）畑久男▽生涯学習部長（生涯学習部長兼公民館長）五十嵐隆▽生涯学習部参事兼大地沢青少年センター所長（環境部清掃工場長）渋谷剛二

退職者
横野省己（企画部政策審議室長）▽川井トシエ（市民部参事男女平等推進担当）▽佐藤和人（経済振興部長）▽大梶善雄（健康福祉部長）▽白井克行（環境部清掃事業担当部長）▽新倉孝一（都市緑政部参与）▽清水稔（下水道部参与）▽武川敬之（議会事務局長）▽齋藤輝彦（学校教育部参与）▽草薙泰朗（学校教育部参事学校施設担当）▽黒坂昌範（生涯学習部参与）

町田えびね苑
4月24日～5月9日

エビネ、キエビネ、タカネエビネなど８種類10万株のエビネが群生しているほか、クマガイソウやクリンソウなどの野草も観賞できます。

開花状況については、町田えびね苑または、公園緑地課へお問い合わせ下さい。

○開苑時間　午前9時30分～午後4時（入苑は午後3時30分まで）
○入苑料　一般300円、小・中学生、高校生＝100円
○交通　町田バスセンター１番乗り場から藤の台団地行きバスで「藤の台団地」下車、徒歩５分
※駐車場はありません。
※風雨などにより、危険と判断したときは一時閉苑します。
問町田えびね苑（開園期間中）☎724・1668または公園緑地課☎793・7612

R100 本紙は古紙配合率100%・白色度70%再生紙を使用しています。ごみの減量と資源化にご協力を